

奥野田 公民館だより



発行
奥野田公民館

館長：廣瀬



主事：中山



令和3年度 「奥野田公民館運営委員会」を開催

今年も平年に近い梅雨入りとなり、六月の中旬からは、蒸し暑いうっとうしい日々が続く一方、晴れた日は猛暑日に近い真夏日となりました。そんな六月一四日(月)に、今年度の奥野田公民館運営委員会を開催しました。

運営委員の方々は、下欄で紹介しておりますが、委員の皆様には、お忙しい中、またお疲れのところを集まっていたいただき、ありがとうございました。

当日は、運営委員会会長の雨宮宏様の挨拶、館長挨拶などのあと、会長が議長となり、議事に入りました。前年度の公民館の利用状況、決算状況について、また、今年度の事業計画と予算について、資料をもとにした事務局の説明に基づき審議しました。特段の質疑はなく、全ての議題を承認していただきました。

昨年度の奥野田公民館利用状況と決算状況の概要は次のページに記載してありますのでご覧ください。

今年度の事業計画としては、例年の活動を継承していきませんが、今年も、市の童謡フェスティバルの開催可否など不確定の部分もありますので、月毎の予定はこの公民館だよりでお知らせしていく予定です。

「夏休み子ども粘土細工教室」は今年も実施予定です。八月の四日(水)・五日(木)の午前中を予定しています。定員を二十名とし、小学生の希望者を優先して実施します。定員に余裕がある場合には、小学生以外の希望者も参加可能とします。

例年実施してきた館外研修は、二年連続の中止は避けたいと思います。十二月の実施を目指しています。しかし、「コロナウィルスの感染状況によっては中止のやむなきに至る可能性もあります。

令和三年度 奥野田公民館運営委員

運営委員の任期は二年間です。基本的には昨年度と今年度は同じ方々ですが、ご退職や役員の交代などで、小学校の校長先生などが前任者の任期を引き継いで、奥野田公民館の運営委員を務めてくださいます。

ここに改めて委員の皆様をご紹介します。

運営委員の皆様には、公民館活動の充実のために、ご意見を伺ったりご協力をいただきます。今年度も宜しくお願いいたします。

雨宮 宏 (牛奥区長・奥野田区長会長)

樋口 金雄 (花園区長)

岡部 富永 (熊野区長)

北井 武国 (西広門田区長)

飯田 義市 (社協奥野田支部長)

樋口 智加子 (食生活改善推進員理事)

中村 澄可 (社会教育委員・公民館運営審議委員)

河野 隆 (奥野田健康づくりの会会長)

清水 一也 (体協奥野田支部長)

岩瀬 圭次 (学識経験者)

保坂 三郎 (学識経験者)

柏木 一仁 (学識経験者・前運営委員会会長)

吉澤 直樹 (塩山中学校長)

古屋 宏記 (奥野田小学校長)

田中 千鶴 (奥野田保育所長)

片切 今朝美 (公民館利用者代表)

(敬称略)



奥野田公民館使用状況表(令和2年度)

使用期間 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	延べ 使用 団体 数	延べ 使用 人数	使用施設回数			時間帯使用回数		
			大会 議室	研修 室 (和室)	調 理 室	午 前	午 後	夜 間
4月	2	15	11	2	0	0	1	1
5月	1	6	0	1	0	0	0	1
6月	4	22	3	1	0	1	1	2
7月	8	124	8	0	0	1	3	4
8月	14	141	10	4	0	2	6	6
9月	15	140	10	5	0	2	6	7
10月	18	146	13	5	0	2	10	6
11月	23	264	20	3	1	8	16	3
12月	10	158	8	2	0	0	7	3
1月	6	62	2	4	0	2	1	3
2月	4	33	1	3	0	1	2	1
3月	13	133	7	6	1	2	5	5
合計	118	1244	82	36	2	21	58	42

令和2年度 奥野田公民館 会計決算

費 目	予 算	決 算	差 引
講師謝礼	120,000	59,400	60,600
消耗品費	40,000	50,405	△10,405
合 計	160,000	109,805	50,195

食料費、印刷製本費は昨年度からなくなりました。
また、燃料費は別途で、灯油100リットルを給油しました。

奥野田公民館 令和3年度事業計画(案)

- ◎奥野田公民館主催事業・・・川柳教室(6.7.8月を除く各月)
- ・公民館祭り(11月20日～21日) ・童謡を歌う会(10月～2月)
 - ・寄せ植え教室 ・クラフトバンドバッグ作り教室
 - ・フラワーアレンジメント教室 ・こども粘土細工教室(夏休み中)
 - ・館外研修(今年度の実施については検討中)

※参考：実施検討中の教室(・押し花絵体験教室 ・カルトナーージュ教室 等)

実施月	自主講座内容
4月	・川柳教室
5月	・川柳教室
6月	
7月	
8月	・夏休みこども粘土細工教室
9月	・川柳教室 ・クラフトバンドバッグ作り教室 ・秋の寄せ植え教室
10月	・川柳教室 ・クラフトバンドバッグ作り教室 ・童謡を歌う会
11月	・公民館祭り＝20日(土)～21日(日) (各教室の作品、書や写真・手作り品などの展示、小学生・保育園児の作品展示、歩け歩け一万歩、など) ・川柳教室 ・童謡を歌う会 ・フラワーアレンジメント教室
12月	・川柳教室 ・童謡を歌う会 ・館外研修(実施検討中)
1月	・川柳教室 ・童謡を歌う会
2月	・川柳教室 ・童謡を歌う会 ・甲州市童謡フェスティバル参加
3月	・川柳教室 ・春の寄せ植え教室

*グループ活動、教室等

- ・押し花絵教室 ・水彩画を楽しむ会
- ・フラサークル ・コーラス ・子育てサロン
- ・各種団体の会議等

*甲州市の健康講座

- ・いきいき健幸教室(毎月第2木曜日)

令和3年度
奥野田公民館予算

講師謝礼 120,000

消耗品費 40,000

奥野田小学校2年生 公民館見学

生活科の授業で社会見学



五月二十日(木)の午前中、奥野田小学校の二年生二十一名が、担任の小河先生と山田教頭先生の引率で、公民館を訪れました。

玄関前で元氣よく挨拶を交わした後、館内に入り各室を見学しました。

館長からそれぞれの部屋が主にどんなふう活用されているのかについて説明すると、担任の指示で持参した見学の記録紙にポイント

を書き記していました。どう書いて良いか戸惑っている子には小河先生がアシストして記入していました。

「調理室」、「和室」、現在は児童クラブで使用している「図書室」と「小会議室」と回り、「事務室」は狭いために入り口から中を見回して貰うにとどめ、最後に二階の「大会議室」(多目的ホール)に入りました。多目的ホールでの説明の後、最後に、質問タイムとなりました。館長がそれに答えましたが、子供たちに理解して貰えるように説明するのに苦慮しました。

子ども達の質問は、「この公民館はいつ造られたのか」「どんな人が使えるのか」「公民館が出来る前には、ここに何があったのか」「公民館を利用するのはお金がかかるのか」「公民館には泊まることが出るのか」など、子供らしい素朴な質問も含めて七、八人の児童が質問してくれました。

奥野田小学校の講堂として寄進された「啓明館」が奥野田公民館の前身であり、現在の公民館は昭和六十二年に建てられたことなど、奥野田地区の公民館の歴史や現在の状況

などについて、板書も交えながら、児童に分かりやすいようにと説明したつもりですが、理解してもらえただでしょうか。

後日、小河先生が児童の感想を届けてくださったので、その一部を紹介します。

A君 「こうみんかんのことがよくわかりました。いろいろ見学できてたのしかったです。またたんけんに行きたいです。おしえてくれてありがとうございます。おしえてくれてありがとうございます。行ったことがないへやに行けてたのしかったです。公民館のことがよくわかりました。」

Y君 「こうみんかんのことがわかってほんとうにありがとうございました。色々見学できてたのしかったです。」



7月の予定

7月 6日(火)	各日	13:30~	フラサークル
7月 8日(木)		13:30~	いきいき健幸教室
7月 9日(金)		19:00~	社協奥野田支部
7月 9日(金)		19:30~	奥野田健康づくりの会
7月20日(火)		9:00~	民生児童委員連絡協議会
7月27日(火)		9:30~	子育てサロン
7月28日(水)		13:30~	押し花絵教室

